

## 旧生活家庭館解体工事における大集会室のアスベスト除去の完了 及び、土壌調査（アスベスト）の結果等について

---

### 1. 大集会室のアスベスト除去の完了について

旧生活家庭館大集会室のアスベスト除去については、第三者専門機関（一般社団法人石綿含有建材調査者協会）の技術指導のもと令和2年1月11日に工事を再開し、工程の各段階において豊橋労働基準監督署及び豊橋市環境保全課の検査も実施され、適切に除去が完了したことを本市工事担当課において確認しました。

### 2. 土壌調査（アスベスト）の結果等について

旧生活家庭館解体工事におけるアスベストの不適切な処理により、建物周辺に落下したおそれのあるアスベストについての土壌調査を実施しました。

#### ○ 調査方法及び調査結果

残存アスベストが付着しているおそれのある金属屋根材を撤去し、敷地内でのこれらの集積・運搬・積込みを行った作業経路、建物の周囲、排水経路上の泥だめ等から土壌や堆積物等を採取、ふるい分けにより均質化した試料を作成したうえで、「建材製品中のアスベスト含有率測定方法（JIS A 1481-1~4）」により土壌等のアスベスト含有率を調査しました。

調査の結果、採取した土壌等に最大0.00212%のアスベストが含有されていることが確認されました。（調査結果の詳細は裏面参照）

### 3. 今後の対応

アスベストが検出された範囲については、全面をシートで覆うなどの保全措置を行っています。

調査の結果アスベストが検出された範囲については、表層5cm程度の土壌をすきとり除去します。また側溝や泥だめ、アスファルト舗装面について十分に清掃し堆積物等を除去します。除去した土や堆積物等はアスベストが飛散しないよう専用の梱包を行ったうえで、特別管理型最終処分場へ搬出します。

その後、建物外部の隔離養生を撤去し、大集会室、本館など建物本体のとりこわしを行い、令和2年6月頃までに工事を完了させることを目標に工事を進める予定です。

## 旧生活家庭館解体工事 アスベスト土壌調査結果

No.	箇所	採取した土壌等の重量 (g)	アスベスト重量 (mg)	アスベスト含有率 (%)	含有アスベスト種類
①	西側仮置き範囲	946	20.09	0.00212	CR
②	運搬経路-1	533	0.92	0.00017	CR,CH
③	運搬経路-2	359	2.42	0.00067	CR
④	仮置き・積込作業範囲-1	192	0.59	0.00031	CR, CH, AM
⑤	仮置き・積込作業範囲-2	580	1.76	0.00030	CR
⑥	玄関前・積込作業範囲-1	701	0.01未満	定量下限値未満	CR
⑦	玄関前・積込作業範囲-2	321	0.09	0.00003	CR
⑧	集水ます-1	112	0.54	0.00048	CR
⑨	排水側溝	58	0.89	0.00153	CR
⑩	建物周囲・東	106	不検出	0.00000	—
⑪	建物周囲・南	103	0.14	0.00014	CR
⑫	本館付近	109	不検出	0.00000	—
⑬	集水ます-2	85	0.21	0.00025	CR

・ 含有アスベスト種類：CR=クロソライト，CH=クリソタイル，AM=アモイブ

・ ⑥ については極めて微量のため計量不能

・ アスベスト含有率：採取した土壌等に含まれるアスベストの重量比率

(参考) 労働安全衛生法における、アスベスト含有率の規制値：重量比 0.1%未満

(土壌調査箇所図)

